

高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2024 OFA リーグ 実施要項

1. 趣 旨 日本を将来を担うユース年代のサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を図り、九州・世界に通用する選手を育成することを目的としてリーグを実施する。また、このリーグは少年たちがサッカーを通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、強く正しく、また想像力豊かな人間の育成を目指す。
 2. 名 称 高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2024 OFA リーグ
 3. 主 催 一般社団法人大分県サッカー協会
 4. 主 管 一般社団法人大分県サッカー協会 3 種委員会 大分県クラブユース連盟
 5. 協 賛 株式会社モルテン
 6. 期 日 2月10日(土)～10月30日(日)
 7. 会 場 大分県内各地
 8. 参加資格 (1) 公益財団法人(以下公財)日本サッカー協会第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)
(2) 2008(平成19年)4月2日以降の出生者を対象とする。ただし令和6年4月1日までは2011(平成23年)4月1日以降の出生者は認めないものとする(小学生の出場は認めない)。
(3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。但し、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
(4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
 - ① 合同するチーム及びその選手は、それぞれ(1)～(3)を満たしていること。
 - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ③ リーグ参加申し込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が協議のうえ、代表チームが行う。
 - ④ 合同チームとしての参加を一般社団法人大分県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
(5) 1～3部に所属するチームはメディカルマネージャーを保持していること。
(6) 加盟登録1団体が複数チームを出場させることについては、以下の条件を満たしている場合のみ認めるものとする。
 - ① 監督・コーチは、複数チームに重複しての登録は、リーグの同一日開催を可能とするため、基本的に行わないこと。
 - ② 1団体から複数チームが参加する場合、チームの最低登録人数は合計30人とする。
 - ③ セカンド以降のチームは同一団体上位チームと同一リーグに所属できない(4部を除く)。
 - ④ 試合に出場した選手が、同一日に行われる複数チームでの選手登録、試合出場は一切認めない。ただし GK についてはこの限りではなく、OFA リーグ実行委員会で検討し対応する場合もある(大怪我による GK 離脱など)。
9. 参加チーム数 2024年度 1部:11チーム 2部:11チーム 3部:未定 4部:各地域で行う
10. 競技方法 (1) 総当たり2回戦(部によっては所属するチーム数の関係で総当たり3～4回戦となる場合もある)。
(2) 試合時間は、1～3部は80分、4部60分とし(ハーフタイム10分)、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
(3) 順位決定の方法は、勝3点、分1点、敗0点とし、勝ち点の多い順に決定する。ただし、勝ち点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 全試合の得失点差
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦成績(得失点も加味)
 - ④ ①～③の全項目において同一の場合は、当該チーム立ち会いによる抽選により決定する。
(4) 試合チームが棄権、または棄権行為が発生した場合は不戦敗とする。(対戦スコアは得点は0、失点は5とする)。
11. 競技規則 (1) 当該年度の公益財団法人日本サッカー協会の「サッカー競技規則23/24」による。
(2) 試合ごとの登録選手は最大25名とする。ただし試合ごとの変更を許可する。
(3) 交代に関しては、試合開始前に登録した交代要員の中から最大交代8名までの交代が認められる(一度退いた選手は再び出場できない)。後半の選手交代の回数については3回までとする(1回に複数人を交代させることは可能)。ただし、前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

18. その他
- (1) 出場チームは電子選手証(写真が登録されたもの)を持参し、確認ができるようにすること。確認ができない場合は、当該試合への出場を認めない。
※電子選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンやPCなどの画面に表示したものを示す。
※本部での確認を迅速に行うために、印刷されたものが望ましいが、スマートフォン・タブレットでの画面提示も可とする。
 - (2) 試合中、雷鳴が聞こえたり雷雲が近づく様子があつたりする場合は、試合続行不可を運営担当チームと当該チームで協議を行い、各チームに伝えること。なお、試合途中で試合続行が困難だと判断した場合は、残りの試合時間分を後日実行する。ただし、残り時間や他の状況によっては、この限りではないが、その場合の対応は、OFA リーグ実行委員会、運営担当チーム、当該チームで協議し、決定する。
 - (3) 夏場の試合においては、運営担当チームは JFA による熱中症対策ガイドラインに従いその対策を行うこと。
 - ① WBGT=31° C 以上の場合は、試合を中止または延期する。
やむを得ず行う場合は「JFA 熱中症対策<A+B>」を講じた上で、Cooling Break を行う。
※中止や延期の判断は、試合前またはハーフタイム時に行うこととし、前後半のプレー中に試合を中止・延期はしない。試合前は運営担当チームが必要に応じて主審と協議の上で判断し、ハーフタイム時は主審が運営担当チームと協議の上で判断する。中止や延期となった場合、運営担当チームは速やかに OFA リーグ実行委員会に連絡を行い、OFA リーグ実行委員会に当該試合の取扱いについて決定、連絡を行う。
 - ② WBGT=28° C 以上の場合は、「JFA 熱中症対策<A>」を講じた上で、Cooling Break を行う。また、「JFA 熱中症対策<A+B>」を講じた場合は、Cooling Break または飲水タイムを行う。
 - ③ WBGT=25° C 以上の場合は、「JFA 熱中症対策<A>」を講じた上で、飲水タイムを行う。
 - (4) 試合日程の変更を希望する場合は、当該チームで協議を行い決定する。
決定した事項に関しては延期を希望したチームが3種委員会及びリーグ実行委員会に報告し、責任を持って以下の事項を行うこと。
 - ① 代替日程を相手チームと決定する
 - ② 代替会場を確保する
 - ③ 運営・審判を確保する。
 - ④ 予定されていた試合の審判・会場運営などを調整すること

延期した試合が前期もしくは後期の終了締め切りまでに消化できなかった場合は、延期を希望したチームの不戦敗とする。
 - (5) 1部11チーム、2部上位2チーム、3部上位1チームは、大分県ユース(U-15)サッカー選手権大会へ出場する権利と義務が与えられる。ただし2部上位2チーム、3部上位1チームにセカンド(サード)チームが入った場合、そのセカンド(サード)チームには出場権は与えられず、その権利は2部3位以降、3部2位以降のチームに譲渡されないものとする。
 - (6) 1部1位チームは九州各県ユース(U-15)サッカーリーグチャレンジ大会へ出場する権利と義務が与えられる。
 - (7) 全節終了後、別紙「昇格規定」により、次年度の昇降格を決定する。
 - (8) 3部リーグへの新規チーム参入は1巡目からとする。2巡目以降からは認められない。
 - (9) 駐車場、喫煙場所など、各会場のルールを守り、秩序ある行動をすること。また、応援場所や選手控え場所のゴミの持ち帰りの徹底、会場周辺の路上駐車禁止などを保護者などに周知すること。また、ゴミの最終確認はチーム責任者が責任を持って行うこと。
 - (10) 公式記録(指定された記録用紙・出場選手が記録されたメンバー表)については、試合終了後、速やかに当該試合の会場責任者がLINEグループにて送信すること。
 - (11) 参加申込書に記載された個人情報の利用は、主に次の2点である。
 - ①参加資格の確認
 - ②大会成績の公表

※②に同意しない場合、一般社団法人大分県サッカー協会3種委員長まで連絡すること。
 - (12) 本要項に記載されていない事項または諸会議であげられた検討事項については3種委員会及びOFAリーグ実行委員会にて検討・決定する。
 - (13) 何らかの影響(自然災害、感染症等)で、期日までに2巡実施できないと判断される場合は、OFAリーグ実行委員会にて、その後のリーグ持ち方及び昇降格規定を協議し、決定する。また、その議事録を開示する。